



2022.2 月

この会報は、廿日市市国際交流協会および協会で活動するグループの活動報告と会員の交流・会員募集を目的に発行します。

Happy Lunar New Year

旧正月のお祝い



旧正月とは、旧暦のお正月のことで、中国、韓国、ベトナム、シンガポール、インドネシア、マレーシアなど、アジアの多くの国では旧正月を祝う伝統があります。2022 年は 2 月 1 日が旧正月のお正月です。かつては日本も旧暦を使用していたので、同じ時期にお正月をお祝いしていましたが、明治維新後、西暦を使用し始めてからは、現在の 1 月 1 日をお正月としてお祝いしています。沖縄などの日本のごく一部の地域では、現在も旧正月をお祝いしている地域が存在しますが、日本の中で、旧正月を感じることはほとんどできません。

現在でも旧正月をお祝いするアジアの多くの国々では、毎年旧正月は一年の中で一番賑わうお祝いシーズンです。お祝いの仕方は国によって少しずつ違いますが、どの国もとても華やかなお祭りムードに包まれます。

実際にアジアの国々では旧正月をどのようなにお祝いしているのでしょうか。





中国の旧正月

中国出身 陳 琳さん

中国の新年は新暦の1月1日ではなく、旧暦に従っています。旧暦1月23日に行われる祭竈（かまどの神を天に送る儀式）から、旧暦の1月15日「元宵節」^{げんしやうせつ}まで続きます。正月を家族で一緒に過ごそうと、何億という人口が一斉に民族大移動する為に、空港や鉄道、高速道路、港は大変な帰省ラッシュです。

「春節」^{しゅんせつ}は中国人にとって、とても重要な祝祭日。正月の習慣は日本と中国では異なりますが、新しい年を迎え、心から楽しみ過ごす気持ちは同じだと思います。日本では、「松」をおめでたい木として、正月に門松として飾る習慣があります。中国も似たようなおめでたい絵「年画」や逆さまの「福」、祝福の言葉「春聯」を飾る習慣があります。ちなみに正月一週間の間、毎日行う事が異なりますので紹介したいと思います。

年初一（旧暦1月1日）

爆竹 厄払いと、旧年を捨てて新しい年を迎えるお祝いとして爆竹を鳴らします。

お年玉 新しい一年の無病息災を祈り、お年寄りや子供に赤色の袋に入れた「お年玉」を贈ります。

拜年（挨拶） 家族、親戚、友達の家を訪ね、お互いが良い年になるように挨拶をします。

年初二（旧暦1月2日）

回娘家（お嫁さんの帰省） 結婚して家を出た娘と婿さんが、両親の家に戻る日です。

年初三（旧暦1月3日）

老鼠娶親（塩やお米をまく） 「鼠が娘を嫁にやる日」という伝説があり、人間は鼠の結婚式に邪魔しないために、早く寝ます。

年初四（旧暦1月4日）

祭竈 竈の神に人間の家まで戻れるようにお迎えする儀式をします。

年初五（旧暦1月5日）

拝財神 各地にあるお金の神様にお参りし、金運アップを祈願します。

年初六（旧暦1月6日）

送窮 貧乏神に出て行ってもらい、運気を上げるため、室内外こまめに掃除します。

年初七（旧暦1月7日）

人日 人間の誕生日、皆でお祝いをします。

2022年は、2月1日が旧暦の1月1日です。

中国は広く、各地の風習は異なりますが、誰もが新しい一年に色々な希望を持っていると思います。



街中にはたくさんの提灯が飾られます。

龍や獅子舞もお正月には欠かせない存在です。



ベトナムの旧正月

ベトナム出身 平岡 優花さん

ベトナムのお正月は「テット」「Tết」といいます。公的機関や多くの企業は27日から1週間もしくは10日間ほどの連休に入ります。その一週間ほど前から、町はお正月に向けてムードが高まりはじめます。町中には花のアーチやフラワーロードの準備が着々と始まり、公園には花市が開催され、また市場や商店の花屋も賑わいます。

大晦日の深夜0時には打ち上げ花火が全国各所で見られます。日本のような初詣などお寺に参拝します。

元旦の日に親戚一同揃って新年の挨拶をして正月料理を食べます。子どもや孫たちにお年玉をあげます。

自宅の玄関前に花を並べ、正月を祝います。花は色とりどりですが、キンカンや桃、梅などの花が縁起物として人気があります。

伝統舞踊といったイベントも各地で開催されます。若者は町の中心に出て夜遅くまで飲んで騒いだりします。

日本と同様に「おせち料理」をたべます。北部、中部、南部ではそれぞれ料理が異なりますが、欠かせない食べ物があります。代表的なのは「バインチュン」(bánh chưng)、**「ベトナムのちまき」**です。もち米で作った皮に、青い豆と豚肉が入っています。特別な葉の「ラドン」(lá dong)で包み、12時間くらい蒸します。日本のお餅に似ています。

そして、元旦にスイカを切って食べますが、包丁を入れた時に、スイカの皮がバリッと音を立て、スイカの中身が真っ赤だと1年中ハッピーになるという縁起物です。



左が桃。右が梅の花です。

桃は、Hoa Đào ホア ダオと言い、魔除けの意味があります。

梅は、Hoa Mai ホア マイと言い、意味は幸運と金運アップです。お正月には北部では桃、南部地域では梅がどの家にも飾られます。中部では、家によってどちらかを飾ります。



ベトナムでは、家族で豪華な料理を囲んでお正月をお祝いします。



ベトナムの獅子舞 Múa lân と太鼓の演奏は、旧正月や店のオープンやお中元の時に行います。



左はベトナムの年賀状
右はお年玉の封筒

イベント情報 2022年2月



日付	内 容	時 間	場 所	対象・定員		参加費	主催
				子供	大人		
5 日 (土)	第 2 回「日本語学習支援者養成講座～やさしい日本語～」 日本語教室でのボランティア活動に興味・関心のある方向けの講座です。(オンライン開催) ※既にお申し込み済みの方のみご参加いただけます。	13:30 ～ 15:30	オンライン		○	無料	廿日市市・ 廿日市市 国際交流 協会
12 日 (土)	第 3 回「日本語学習支援者養成講座 ～外国人市民の『声』を聴く～」 日本語教室でのボランティア活動に興味・関心のある方向けの講座です。※既にお申し込み済みの方のみご参加いただけます。	13:30 ～ 15:30	未定		○	無料	廿日市市・ 廿日市市 国際交流 協会
26 日 (土)	「ときめき韓国旅」 韓国の歴史から最新のファッションまで、韓国の今と昔について、韓国からの留学生キム君にお話していただきます。	13:30 ～ 15:00	廿日市市 市民活動 センター		○ 学生 歓迎	無料	廿日市市 国際交流 協会

※各講座には、事前の申し込みが必要です。また、今後の新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、ご案内しておりますイベントの中止や延期、活動場所の変更、活動グループが活動を自粛している場合があります。予めご了承下さいませ。

活動報告



宮島日本語教室クリスマス会



12月18日(土)に宮島日本語教室クリスマス会を開催しました。宮島まちづくり交流センター杉之浦で毎月1回開催している日本語教室に通う学習者とその家族、ボランティアで日本語を教えている支援者のみなさんが参加されました。例年は学習者のみなさんが持ち寄る豪華な料理で成大にお祝いしていましたが、今年はコロナ禍で飲食は中止。当日は、椅子取りゲーム、ビンゴゲームをして大いに盛り上がり、最後に日本語でクリスマスの歌を歌いました。



編集:発行 廿日市市国際交流協会 Hatsukaichi International Association

〒738-0014 廿日市市住吉二丁目2番16号 廿日市市市民活動センター内

TEL (0829)20-0116(火曜～金曜 9時～17時) FAX (0829)30-3113

ホームページ: <http://hia.hatnet.jp/>

e-mail: hia21@mx4.tiki.ne.jp Face book: <https://www.facebook.com/>



HATSUKAICHIINTERNATIONAL



ときめき韓国旅

ときめく韓国の今と昔。

歴史ある文化財から今話題の食やファッションまで 韓国の歴史と文化をひもときます。

日時:2022年2月26日(土曜日)13:30~15:00

場所:廿日市市市民活動センター 2階 第1研修室

講師:キム キョンジュさん

定員:30名(先着順)

会費:無料

~注意事項~

☆当日、体調のすぐれない方、発熱、咳等の症状がある方は参加をお控えください。

☆必ずマスクの着用をお願い致します。

☆新型コロナウイルスの感染拡大状況によっては、講座が中止、延期または
オンライン開催となる場合があります。

【お申し込み・お問い合わせ】

廿日市市国際交流協会

TEL:0829-20-0116 E-mail: hia21@mx4.tiki.ne.jp

韓国好きさん
集まれ!!



TRAVEL
KOREA